



新しい情報および変更点

Cisco MDS NX-OS リリース 4.2(1) では、次の情報に関する新しい機能固有のコンフィギュレーションガイドで、ソフトウェア コンフィギュレーション情報が利用できるようになりました。

- システム管理
- インターフェイス
- ファブリック
- Quality of Service
- セキュリティ
- IP サービス
- ハイ アベイラビリティおよび冗長性

これらの新しいガイドにある情報は、以前は、『*Cisco MDS 9000 Family CLI Configuration Guide*』および『*Cisco MDS 9000 Family Fabric Manager Configuration Guide*』に記載されていました。これらのコンフィギュレーションガイドは、現在でも Cisco.com で提供されており、MDS NX-OS リリース 4.2(1) 以前のすべてのソフトウェア リリースで使用することをお勧めします。各ガイドでは、特定のリリースで導入された機能や利用できる機能について説明しています。ご使用のスイッチにインストールされているソフトウェアに関するコンフィギュレーションガイドを選択して参照してください。

マニュアル タイトルの完全なリストについては、「はじめに」の関連資料のリストを参照してください。

Cisco MDS NX-OS リリース 4.2(x) に関する詳細については、シスコ システムズの Web サイトから入手可能な『*Cisco MDS 9000 Family Release Notes*』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps5989/prod_release_notes_list.htm

このマニュアルについて

新しい『*Cisco Fabric Manager IP サービス コンフィギュレーションガイド*』に記載の情報は、従来、『*Cisco MDS 9000 Family Fabric Manager Configuration Guide*』の「Part 6: IP Services」に記載されていたものです。

表 1 に、このガイドで説明する、MDS NX-OS リリース 4.2(1) からの新機能および変更された機能を示します。

表 1 Cisco MDS NX-OS リリース 4.2(x) の新機能および変更された機能

機能	新規および変更トピック	対象リリース	参照項目
モジュール単位の iSCSI イネーブラ	Fabric Manager または Device Manager を使用して、モジュールで iSCSI をイネーブルまたはディセーブルにするモードを追加しました。	4.2(1)	第 4 章 「iSCSI の設定」
CCP および IP ルート	Fabric Manager を使用して、IP ルートを設定するための手順を追加しました。 Fabric Manager および Device Manager を使用して、デフォルトのゲートウェイ設定中の CCP インターフェイスのサポートを追加しました。	4.2(1)	第 5 章 「IP サービスの設定」